

保育所 公表日 R4.3.7

作成者：施設長 江渕 武雄

※ 今年度のえびちにしや園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせる方向で記入する。

・ A、B、C、Dの4段階評価です。該当する欄に○を付けてください。

項目毎ごとに意見・改善策があれば記述する。

A：たいへんよい
B：よい
C：一部検討を要する
D：改善を要する

項目

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容					
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			自己評価を行い全職員が意識をもって子ども達一人ひとりに合わせた保育を工夫して行うことが出来た。
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。			○		
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				昨年度の反省を踏まえ環境構成等含め、1人ひとりの発達に合わせた保育に邁進した。又、全職員が玩具作り等に励み、遊び環境の工夫を行った。幼児クラスでは環境作りに重点を置き、子ども自ら選択し遊び込む事が出来るよう工夫を重ねている。環境構成を常に考え、全職員でより良い保育を行う事が出来た。
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日時程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。		○			もう少し1日にゆとりを持たせ子ども達が伸び伸びと毎日をご過ごせるように工夫していきたい。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			今年度はコロナ禍の為、予定していた保護者、地域参加行事の開催に変更があった。(映像販売とした。)感染予防を第一に考え、子ども様子を動画で配信をして保護者に伝えている。例年は保護者参加型行事として運動会・生活発表会や懇談会、保育参観、給食試食会を導入している。又、誕生日会、食育、異年齢、異世代交流等も毎月実施している。園内行事としての子ども達が楽しめるイベントはコロナ禍だからこそ例年以上に準備、工夫しながら充実した内容で行うことが出来た。又、新たな試みとして園児に向けたSDGSの発表もイベントに加え楽しみながら学ぶ機会を設けた。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている		○			
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
経営	分掌体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		適材適所の人材配置としており、人員数も基準より厚く配置している。	
		(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3)職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。	○				
	運営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		午睡の場を利用して行っている。会議の効率化を高める為に内容検討をしていきたい。又、中堅・新人職員からの意見を活かせるような場を更に検討していきたい。	
		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3)打合せ回数、時間、内容は適切か。			○		
	組織	年齢別	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○			指導計画に反映させて行っている。例年は年度の後半に担当者を決め、異年齢児同士の交流計画を立て関りを深めるよう努めているが今年度はコロナ禍で実施できていない。次年度は対策を行いながらも交流の場を増やせるようにしたい。各園舎内での年上児が年下児への関わり等、交流の機会を設けている。
			(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○			
		クラス	(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。		○		
			(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。			○	
		経営	(5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	○			
(6)評価、資料（諸記録）を集積しているか。			○				
保健安全指導	保健	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○		保健、安全関係については、毎月救急対応訓練として課題に添って取り組んでいる。避難訓練等に関しては検討を重ね充実した内容に徐々に近づいている為、次年度に向け継続、検討したい。	
		(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
	安全指導	(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○				
		(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○				
研究・研修	所内研究	(1)研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。		○		救急対応訓練を担当者が研究した上で他職員に研修として伝える取り組みを行った。又、職員が担当ごとにSDGS課題に取り組み、園児にも媒体を通して伝える取り組みを行った。SDGSを学んだ事で保育に良い方向に反映させる事が出来た。	
		(2)所内研修の計画・運営は適切か。			○		
		(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○			
		(4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○			
	所外研究	(1)各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		例年は年間120回ほど実施し、園内研修で広め内容を共有しているが、コロナ禍で中止となる研修もあったが、オンライン等で参加し報告書や日常会話の中で共有し保育に生かせるように心掛けている。保育現場の職員配置との関係により、研修に参加出来ない時がある為調整を工夫する。	
(2)各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○				

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○			個人情報保護規定を設定している。
	(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○				
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。		○			
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				安全点検リストに従い実施している。又、玩具に関しては消毒や点検を使うごとに毎回行っている。今年度はコロナ禍で更に消毒に関しては徹底した。不審者対応訓練を行い試行錯誤しながら検討を重ね共通理解を深める事が出来たが、反省点の改善、検討が必要とし、年2回実施を検討していく。一斉メールにより以前よりも連絡方法が増えた。来年度は引き渡し訓練も検討している。
	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3)不審者等に対応する周到的な配慮を行っているか。			○		
	(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			適宜実施している。
開設された保育所づくり	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。			○		姉妹園のえびち保育園と連携をとって行っている。又、例年は5歳児は近隣10園の保育園と交流を年3回以上行い、連携をとっているが今年度はコロナ禍で交流予定の活動が全て中止となってしまう。次年度はコロナ禍でも出来る限りの交流の工夫を検討したい。幼保小事業に感染対策を行い参加出来た。
	(2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
	(3)指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○			
	(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。			○		
	(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。			○		
家庭や社会との地域連携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		月1回地域の高齢者と異世代交流やハロウィン行事では地域商店街に協力頂きながら今年度も交流を行えた。感染防止の為、例年よりも地域との交流が少ない分、園外活動で出会う地域の方や親子に積極的に声をかけ交流しよう働き掛けた。
	(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。			○		
	(3)(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
	(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
開 か れ 支 援 の 保 育 所 進 づ く り 情 報 の 発 信 外 部 評 価	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。			○		例年は園庭開放、交流保育、育児交流を適宜行っているが、参加が少なく、内容の検討が必要である。また、子育て相談や保護者支援については日常の保護者とのやり取りの中で行っているが、今年度はコロナ禍の為に特に簡易に行われることが多かった。保護者からの相談も多く、その都度積極的に声を掛け、面談を行い相談に応じている。
	(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。			○		
	(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
	(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○				
	(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				ホームページで施設の情報を開示・発信している。園の動画配信等を始めた。保護者や地域に園での活動を発信している。保護者から見方が分からない等の声が多かった為、見方の方法を掲示・配信を検討する。
	(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			第三者評価を実施し施設運営に反映している。
(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○				
次年度に向けての考察	<p>保育の環境構成については、安全面や保育の質の向上に向け全職員で検討出来る環境が整いつつある為、次年度に向け更に前進出来るよう検討、改善、実行に努めたい。又、コロナ禍の中で、地域の方との交流や園内での異年齢児交流をどのようにしていくか検討し、コロナ対策も踏まえた上で計画・実行していく必要がある。</p> <p>保護者から子育てについて相談が多くあり、適切なアドバイス等が出来るよう全職員が学べるよう園内研修も充実していけるようにしていく。</p> <p>配慮の必要な子どもが増加している為、環境設定や支援方法を各学年見直していく必要がある。又、個別対応児だけでなく、全園児が安心して過ごせる保育を心掛けていきたい。</p>					